

WINGS-CER及びSPRING GX に関する説明会

(1) (WINGS-CER)

教育研究創発国際卓越大学院教育プログラム

(2) (SPRING-GX)

『グリーントランスフォーメーション(GX)を先導する高度人材育成』 プロジェクト

このページ白紙

(1) 教育研究創発国際卓越大学院教育プログラム (WINGS-CER)

■経緯

- 2018年 東京大学として WINGSプログラムを開設
- 2019年 教育学研究科で WINGSの1プログラムとしてWINGS-CERを設置

■専用HP: <http://www.p.u-tokyo.ac.jp/gs/wings-cer>

■募集定員は10名程度（本研究科修士課程2年次生で学振DC1申請済の者）

■申請・採択等: 申請者数/採択者数/博士進学者数

- 2019年度 : 18名/10名/8名
- 2020年度 : 18名/10名/8名
- 2021年度 : 19名/10名/9名

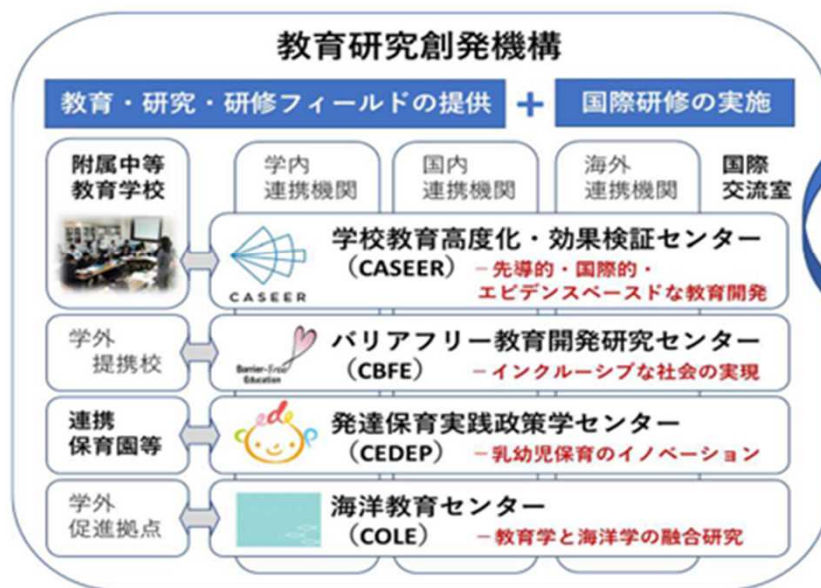
教育研究創発国際卓越大学院

World-leading INnovative Graduate Study for Creating Educational Research (WINGS-CER)

養成する人材像：過去と未来を検証・架橋しエビデンスと明確な理念に基づいて政策立案並びに分野融合型の教育関連の先導的な理論と実践を創発し、その成果を広く社会および海外に発信する「知のプロフェッショナル」
人材ニーズ：国内外の大学・研究所、国内外の行政機関やシンクタンク、NGO等に上記のような高度なプロフェッショナルを輩出



分野融合型の先導的教育研究とその国際発信



担い手となる知のプロフェッショナルの育成



(2) 『グリーントランスフォーメーション(GX)を先導する高度人材育成』プロジェクト (SPRING-GX)

■経緯 2021年東京大学として SPRING-GXを開設
教育学研究科としてWINGS-CERの枠組みで連携することを決定

■専用HP: https://www.cis-trans.jp/spring_gx/

■プロジェクト定員: 全学で600名

- ・初年度のみ、D3、D2、D1の全学年から採用
- ・以降は毎年度、全学のD1入学者から180名程度を採用

■本研究科所属生の申請・採択等: 申請者数/採択者数/

2021年度 D1: 13名/8名 D2: 8名/4名 D3: 3名/3名

2022年度 D1: 13名/6名

JST次世代研究者挑戦的研究プログラム (SPRING) 事業 東京大学「グリーントランスフォーメーション(GX)を先導する高度人材育成」 SPRING GX

地球規模の課題に
東京大学が有するアセットを
“全投入”

対象者

全分野の学生600名

自らの研究をGXの中に広い
意味で位置づける意思を持つ者

地球規模の課題



事業統括：大越慎一

地球規模の課題を解決
するには、全分野にわたる
多種多様な問題と対峙し、
解決しなければならない！



30年後の世界を牽引！
GX人材ネットワーク

人類の最重要課題の解決に
資する人材を、規模感を
持ってあらゆる分野に輩出

各分野における深い専門性を
備えた博士人材に、GXに関する
コンピテンシーを涵養



研究室における高度な専門教育
深い専門性と高い研究力の涵養

キャリア開発・育成コンテンツ

基幹プログラム GX俯瞰講義, グリーン未来交流会, GXインスパイア講義

高度スキル養成プログラム 海外派遣プログラム, 産学連携インターンシップ, トランスファラブルスキル獲得支援

SPRING GX生のネットワーク

国際人材の育成

全19 WINGS

部局横断型・分野横断型
修士・博士一貫の学位プログラム

※令和3年(2021年)10月から事業開始

制 度 概 要

WINGS-CER

■性格:博士課程の学位授与プログラム

■目的:新たな教育研究の創発に貢献する国際的人材を育成
・教育分野における国際的リーダー人材を養成しその研究成果を広く社会および海外に発信する。

■支援:卓越した研究能力を有する大学院生の博士課程進学を促進するとともに確実な研究遂行を支援する。

■カリキュラム等:自身の活動計画を踏まえ、指導教員と相談。
1)修士課程では、所属コース修了要件を満たすように履修する。
2)博士課程では、所属コースカリキュラムを基本として、「教育研究創発国際卓越カリキュラム」を設定し履修する。
・加えて「国際研修」3単位を必修科目として履修する。
・国際研修は、外国での「フィールドワーク」「インターンシップ」「国際会議における報告」等を自身で企画・実施し、報告書に取纏め単位認定申請する。

■学位:「教育研究創発国際卓越カリキュラム」の履修を完了し、博士の学位論文審査及び最終試験に合格した者に対し、「博士学位記」と「所定の修了証」が授与される。
・博士学位記には「教育研究創発国際卓越大学院を修了した」が追記される。

SPRINGGX

■性格:経済的支援

■目的:人類の営みと関連する分野、すなわち理工系のみならず全学の学生を対象とし、(GX)実現に向けて活躍する人材を、あらゆる分野に規模感をもって輩出。

■支援:博士人材の育成のためのプログラムの提供と経済的支援を行う。

■カリキュラム等:
キャリア開発・育成コンテンツとして基幹プログラムと高度スキル養成プログラムが、全学および各WINGSから提供される。
・各自の必要に応じ参加する。(一部に必須とするものアリ。)
・自身の入学専攻コースに正規の籍を置き、全学に19あるWINGSの一つにも所属し活動する。

経 済 的 支 援

WINGS-CER

○修士課程(2年次生の9月～3月)

- ・卓越RA（リサーチ・アシスタント）として委嘱し、自身の研究テーマに基づく学術研究業務に対する対価として月額8万円の報酬を支給。

○博士課程(1年次生の4月～3年次3月)

- ・採用期間中は月額18万円の奨励金を支給。

■プログラム生は、日本学術振興会特別研究員DCの申請資格を有する間は、その申請を必須とし、DC1・DC2に採択された場合でも、プログラム生を継続することとする。また、その場合WINGS-CER奨励金は打ち切りとなる。

SPRINGGX

○博士課程(1年次生の4月～3年次の3月)

- ・採用期間中、経済的支援として、次の経費を支給。

- 1) 毎月18万円の研究奨励費
- 2) 年間34万円の研究費

■プロジェクト生は、日本学術振興会特別研究員DCの申請資格を有する間は、その申請を必須とし、DC1・DC2に採択された場合でも、プロジェクト生を継続することとする。また、その場合SPRING-GX経済的支援は打ち切りとなる。

WINGS-CER生、SPRING-GX生としての主な活動等

WINGS-CER

○修士課程(2年次生9月～3月)

- ・WINGS-CER生(卓越RA)としての研究活動を行う。
 - ・自身のWINGS-CER生としての研究計画をふまえ、指導教員と相談のうえ、所属コース修了要件を満たすように履修を行う。
 - ・12月に「中間」、3月末に「終了」報告書等を提出する。
 - ・3月のWINGS-CER年度末報告会に参加する。
- ここでの発表は本プログラムのQEを兼ねる。

○博士課程では、所属コースカリキュラムを基本として指導教員と相談のうえ策定した、「教育研究創発国際卓越カリキュラム」を履修する。

- ・加えて「国際研修」3単位を必修科目として履修する。
 - ・国際研修は、外国での「フィールドワーク」「インターンシップ」「国際会議における報告」等を自身で企画・実施し、報告書に取纏め 単位認定申請する。
 - ・毎年度末に開催するWINGS-CER活動報告会に参加する。
- 博士3年次の3月の年度末報告会はFEを兼ねる。

○プログラムの運営:WINGS-CER運営委員会

- ・各種連絡等:学生支援チームを通じ適宜に連絡。

SPRING-GX

○博士課程1年次～3年次

- ・自身の入学コースに正規の籍を置き、全学に19あるWINGSの一つにも所属し自身の研究活動を行う。
- ・キャリア開発・育成コンテンツとして提供される【基幹プログラム】【高度スキル養成プログラム】に必要な応じ参加 (※一部に参加必須プログラムあり)。

■SPRING GX統括オフィスが提供

○基幹プログラム

- ・グリーン未来交流会、GX俯瞰講義、GXインスパイア講義

○高度スキル養成プログラム

- ・海外派遣プログラム、産学連携インターンシッププログラム

■各WINGSが提供

○高度スキル養成プログラム

- ・所属するWINGSが指定するプログラムに参加

○プロジェクトの運営:全学SPRINGGX統括オフィス

- ・各種連絡等:基本的には統括オフィスから直接発信。
場合により部局事務を通じた連絡もある。

公募～申請～審査～採用内定～採用～その後

WINGS-CER

《修士2年次生》

- ・4月 : 募集要項公表
- ・5月下旬: 申請〆 (※学振別研究員DC1への申請必須)
- ・6月 : 審査
- ・7月 : 審査結果発表
- ・8月 : 採用手続
- ・9月1日 : 採用
- ・12月 : 卓越RA研究業務(中間)報告書提出
- ・3月上旬: 年度末報告会兼QE
- ・3月下旬: 卓越RA研究業務(終了)報告書提出

《博士1年次生～3年次生》

- ・4月 : 博士課程進学
- ・5月 : 科目履修状況確認票提出
- ・3月上旬: 年度末報告会(※3年次生はFEを兼ねる)
- ・3月末 : 研究進捗状況報告書/研究実績積上一覧提出

※自ら策定した「教育研究創発国際卓越カリキュラム」を履修し、適時に『国際研修』を3単位取得するための活動を実施する。

SPRING-GX

《博士入学予定者が対象》

- ・12月 : 募集要項公表
- ・1月下旬: 申請〆
- ・2月 : 審査
- ・3月中旬: 審査結果発表
採用申請手続き

《博士1年次生～3年次生》

- ・4月 : 博士課程入・進学
- ・キャリア開発・育成コンテンツとして提供される『基幹プログラム』および『高度スキル養成プログラム』に各自の必要に応じて参加する。
- ・毎月の手続: 部局事務への連絡
『在籍・プロジェクト継続確認報告』が必須。